

令和2年度 事業計画



令和元年9月3日（火）
「キャリア教育の充実」



令和元年10月3日（木）
「UDを意識した授業づくり」



令和2年2月15日（土）
「令和元年度 教育講演会」



令和元年11月18日（月）
「理科教育の充実」

目 次

1 運営方針	1
2 教育研究センター執行体制	
(1) 機構図	2
(2) 業務分担	2
(3) 研究所員・各研究専門委員	3
3 運営の重点並びに事業の概要	
(1) 調査・研究	4
(2) 研修講座	5
(3) 教育相談	5
(4) 令和2年度釧路教育研究センター研修講座	6
(5) 視聴覚教育	9
(6) 教育情報の収集、整理、提供	9
(7) その他	9
資 料 令和元年度 事業報告	
・研究紀要等の発行	10
・研修講座参加状況	11
・研修講座別参加人数	12
・教育相談状況	13
・釧路教育研究センター施設利用状況、 視聴覚機材及び教材の利用状況	14
・研究センター新聞記事	15

1 運営方針

釧路市及び北海道における教育目標と教育推進の重点の具現のため、教育に関する専門的・技術的な内容の調査研究、教職員の研修やこれらに関する援助活動を計画し、推進するとともに、釧路市視聴覚ライブラリー事業の推進と併せて総合的な教育研究及び研修機関としての機能を充実し、釧路市の教育振興のためにその役割を果たす。

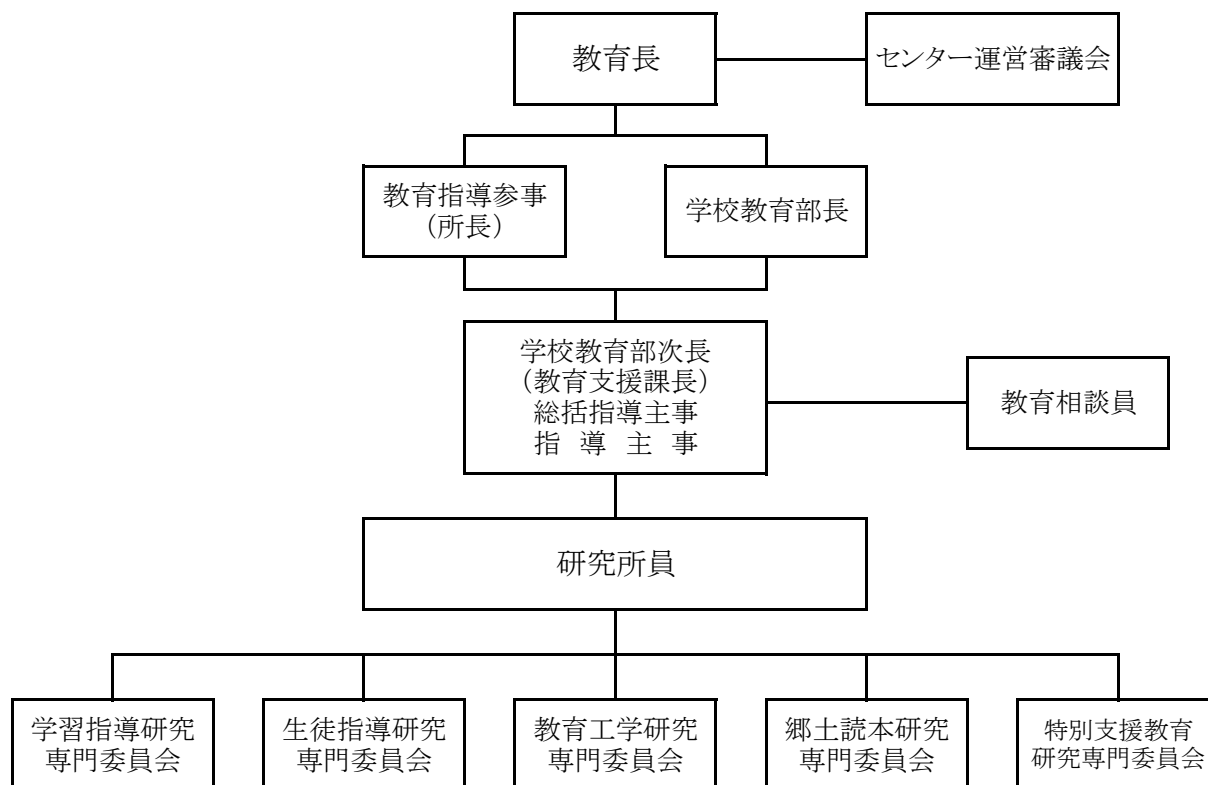
《事業推進の基本的事項》

釧路市教育委員会の教育行政方針や学校教育推進の指針に基づいて、本市における教育の振興・発展を図るための調査研究や研修事業を推進する。

- (1) 学校教育における今日的な課題に対応するため、専門的で、現実に立脚した調査研究を通して教育活動の推進に資する。
- (2) 学校教育における今日的な課題に対応した研修講座を通して、教職員の資質向上及び教育実践の深化・高揚を図る。
- (3) 幼児・児童生徒の教育上の問題や悩み等について、本人・保護者及び教職員を対象に教育相談を実施するとともに、他機関との連携を図りながら教育相談の在り方を研究・研修する。
- (4) 視聴覚機器・教材の収集、整備、活用を図り、学校教育及び社会教育の視聴覚センターとしての機能を充実する。
- (5) 研究センターとしての機能を生かして、教職員の実践的教育研究の奨励・普及に努める。

2 教育研究センター執行体制

(1) 機構図



(2) 業務分担

職名	氏名	担当事務	備考
教育指導参事 (所長)	大山稔彦	総括・渉外	
総括指導主事	冨田直子	総括補佐	
指導主事	堀員彰	調査・研究の支援・助言 研修講座等の運営	(学習指導担当)
	池理砂		(郷土読本担当)
	畠山和彦		(生徒指導担当)
	渡部潤		(特別支援教育担当)
	吉岡康一郎		(教育工学担当)
	関本裕介	所員研修・所員会議担当	
研究所員	渡邊・浅田・大場 北岡・寺田・濱渕	調査・研究の推進 研究専門委員会の運営	
教育相談員	工藤泰	教育相談 貸室受付・準備・管理	嘱託
	小関としみ		嘱託

釧路教育研究センター研究所員・各研究専門委員一覧（令和2年度）

（1）研究所員及び担務

職名	氏名	担当	所属校
主任	渡邊 悟之	生徒指導研究専門委員会	釧路小学校
副主任	浅田 貴由	教育工学研究専門委員会	興津小学校
所員	大場 公博	学習指導研究専門委員会	昭和小学校
所員	北岡 知樹	郷土読本研究専門委員会	新陽小学校
所員	寺田 順	学習指導研究専門委員会	音別中学校
所員	濱 渕 雅 樹	特別支援教育研究専門委員会	美原小学校

（2）研究専門委員会（◎：委員長）

■学習指導研究専門委員会

◎佐藤 義人	昭和小学校	竹内 徹	愛国小学校
早川 将光	景雲中学校	白井 美佳子	春採中学校
藤田 美奈子	芦野小学校	秋保 健太	音別中学校
松永 悠佑	桜が丘中学校		

■生徒指導研究専門委員会

◎竹岡 良太	鳥取西中学校	三守 絢子	新陽小学校
松田 和也	阿寒小学校	吉藤 研人	鳥取西小学校
花里 謙一	共栄中学校	齋藤 政人	幣舞中学校

■教育工学研究専門委員会

◎松枝 昌明	光陽小学校	稲垣 宏治	清明小学校
廣島 亨	大楽毛小学校	本間 彩乃	青葉小学校
村上 健介	青陵中学校	齋藤 舞	桜が丘小学校

■郷土読本研究専門委員会

◎津金澤 浩司	湖畔小学校	藤井 健史	城山小学校
磯部 香里	興津小学校	福岡 梢	光陽小学校
澤田 康介	清明小学校		

■特別支援教育研究専門委員会

◎久末 卓矢	鶴野小学校	木村 浩子	東雲小学校
山岡 容子	青葉小学校	松崎 真紀	共栄小学校
佐藤 香織	美原中学校	加藤 さと美	朝陽小学校

3 運営の重点及び事業の概要

(1) 調査・研究

(ア) 重点事項

- ① 教育の今日的課題を的確に把握し、その実践的・先導的な研究を通して課題解決にあたる。
- ② 効率的な研究体制を確立し、研修講座との関連においてその成果が実践的に生かされるようにする。

(イ) 調査研究概要

委員会	研究内容	計画	担当	
			研究所員	専門委員
学習指導	「主体的・対話的で深い学び」を実現し、児童生徒の資質・能力を育成するための学習指導と適切な学習評価の在り方について、実践的な研究を行い、各学校における授業力向上や学習集団づくりの充実に向けて取り組む。	2か年計画 (1年次)	2名 小-1 中-1	7名 小-3 中-4
生徒指導	児童生徒の自己有用感を育む学級経営の在り方についての調査研究を行い、児童生徒一人一人の社会的資質や行動力を高めるための研究に取り組む。	2か年計画 (1年次)	1名 小-1	6名 小-3 中-3
教育工学	次世代に必要な情報活用能力の育成を図るための学習活動を充実するために、各校種段階における効果的なプログラミング教育の在り方や、タブレットPCの効果的活用方法等についての実践的な研究を進める。	2か年計画 (2年次) 研究紀要 発行予定	1名 小-1	6名 小-5 中-1
郷土読本	関係機関と連携しながら、郷土読本『くしろ』の内容の検討を行うとともに、「指導の手引き」等の作成、郷土読本を効果的に活用した授業の在り方についての研究に取り組み、小学校第3・4学年社会科の充実を図る。	1年計画	1名 小-1	5名 小-5
特別支援教育	市内各校において特別支援教育を進める上での課題・問題点について、課題解決に向けた方策についての研究に取り組む。 また、障がいに応じた適切な支援を図るために、個別の教育支援計画を効果的に活用する方法について、実践的な研究を行い、各学校における特別支援教育の充実に向けて取り組む。	1年計画	1名 小-1	6名 小-5 中-1

(2) 研修講座

(ア) 重点目標

- ① 学校教育における今日的な課題や各学校が求める課題解決につながる教育内容や方法等について具体的に検討し、実践的指導力を高める講座を設定する。
- ② 学校教育の充実や教育活動の質を向上させるため、体験的な研修、授業研究、教科指導などの研修講座を開催するとともに教職員の積極的な参加を促し、資質の向上を図る。
- ③ プログラミング教育やICT機器の効果的な活用の普及・啓発などを通して、教育工学・情報教育に関わる基礎的な理解・技術向上及び授業実践に生かしていくための講座を設ける。
- ④ 校内研修の充実を目的とした各種サポート事業を展開し、各校の実態に応じた課題の解決に向けた研修活動への援助・協力を行う。
- ⑤ 教職員の資質向上を目的とし、「プログラミング指導力向上」や「英語力向上」についてのミニ研修講座を行う。

(イ) 講座一覧（6～8ページ参照）

(3) 教育相談

(ア) 重点目標

- ① 児童生徒の学校生活や家庭教育に関する教育及び社会・家庭における不適応など学校教育を中心に教育相談の充実に努め、広く市民の利用を呼びかける。
- ② 開かれた教育研究センターとして教育研究相談、経営相談に積極的に応じ、各関係機関との連携を密にしながら教育現場の要望に応じる。

(イ) 事業の概要

- ① 幼・保・認・小・中・高の子供と親を対象にした電話相談・面接相談、出張相談等の実施
- ② 教育関係者を対象とした学校教育、学校経営、研究活動などについての相談活動
- ③ 教育関係機関との連絡、連携及び情報交流

(4)

令和2年度 釧路教育研究センター 研修講座

NO. 1

- ◎印：特別重点講座です。市内各学校は1名以上の参加をお願いします。
 ○印：小学校の重点講座です。市内の小学校は1名以上の参加をお願いします。
 ●印：中学校の重点講座です。市内の中学校は1名以上の参加をお願いします。

1	◎	講座名	国語科教育の授業づくり			授業 —	研 修 目 的	国語科における課題把握のための研究協議や授業づくりについての演習等を通して、今求められている国語科の授業の在り方について研修を深める。	
		期日	9月末	対象	小・中				
		会場	釧路教育研究センター						
2	◎	講座名	算数・数学科教育の授業づくり			授業 —	研 修 目 的	算数・数学科における課題把握のための研究協議や授業づくりについての演習等を通して、今求められている算数・数学科の授業の在り方について研修を深める。	
		期日	9月末	対象	小・中				
		会場	釧路教育研究センター						
3		講座名	道徳科教育の充実			授業 ○	研 修 目 的	道徳科の授業公開や研究協議、考え、議論する道徳の授業づくりについての演習等を通して、今求められている道徳科の授業の在り方について研修を深める。	
		期日	調整中	対象	幼保認・小・中・高				
		会場	調整中						
4	●	講座名	外国語教育の充実			授業 ○	研 修 目 的	外国語活動・外国語科の授業公開、研究協議等を通して、外国語教育の充実に向け、校種間の連携、授業改善等について研修を深める。	
		期日	調整中	対象	小・中・高				
		会場	調整中						
5		講座名	体育科教育の充実			授業 ○	研 修 目 的	小学校体育科における指導方法について、体育専科教員を講師とし、実技を通しての研修を深め、体育科の実践的指導力の向上を図る。	
		期日	調整中	対象	幼保認・小・中・高				
		協力	体育専科教員						
		会場	調整中						
6	○	講座名	校種間連携～幼・保・認・小の円滑な接続～			授業 ○	研 修 目 的	小学校1年生の授業参観を通して、子供の実態交流を行い、幼児教育と学校教育の接続の在り方について考える。	
		期日	調整中	対象	幼保認・小・中				
		会場	調整中						
7	中止	講座名	エネルギー環境教育			授業 ○	研 修 目 的	私達の生活を支えるエネルギーを軸教材とした環境教育に関する授業研究を通して、エネルギー環境問題について考え、教員としての資質向上を図る。	
		期日	中止	対象	小・中・高				
		協力	北海道エネルギー環境教育研究委員会道東支部・北海道電力株式会社釧路支店との共催						
		会場							
8	採用2年目	講座名	釧路市の教育～採用2年目研修会～			授業 —	研 修 目 的	釧路市における学校教育の現状についての説明を通して、釧路市の課題や今後の教育活動の在り方について理解を深める。また、市内の公共施設等の見学を通して、地域への理解と愛着を育み、釧路市の教員としての意識を高める。	
		期日	調整中	対象	小・中				
		会場	調整中						
9	◎	講座名	いじめ・不登校・児童虐待への対応～ケース対応・教育相談の充実～			授業 —	研 修 目 的	いじめ・不登校・児童虐待等、生徒指導上の諸問題の解決に向けた説明や協議、演習を通して、教育相談や組織的に対応する実践力の向上を図る。	
		期日	調整中	対象	幼保認・小・中・高				
		協力	釧路市教育委員会 スクール・ソーシャル・ワーカー 他						
		会場	釧路教育研究センター						
10	◎	講座名	学びに向かう力を育む学習集団づくり			授業 ○	研 修 目 的	授業公開、研究協議等を通して、学びに向かう学習集団づくりに向けた教科指導の在り方について考える。	
		期日	調整中	対象	小・中				
		協力	釧路教育研究センター 学習指導研究専門委員会						
		会場	調整中						

(4)

令和2年度 釧路教育研究センター 研修講座

NO. 2

- ◎印：特別重点講座です。市内各学校は1名以上の参加をお願いします。
 ○印：小学校の重点講座です。市内の小学校は1名以上の参加をお願いします。
 ●印：中学校の重点講座です。市内の中学校は1名以上の参加をお願いします。

11	◎	講座名	特別支援教育の充実Ⅰ ～コーディネーター研修会～			授業 研修目的	特別支援教育コーディネーターブロック会議における各校の現状や課題解決に向けた方策の交流や特別支援教育コーディネーターについての講話・情報提供等を通して、学校全体で取り組む特別支援教育についての研修を深める。
		期日	5月～6月	対象	小・中		
		協力	特別支援教育コーディネーターブロック会議との共催				
		会場	各小・中学校に訪問形式で実施				
12		講座名	特別支援教育の充実Ⅱ ～釧路養護学校研修会～			授業 ○ 研修目的	釧路養護学校研修会の授業公開，研究協議等を通して，特別支援教育における授業づくりや指導の在り方についての研修を深める。
		期日	12月11日(金)	対象	幼保認・小・中・高		
		協力	釧路養護学校研修会との共催				
		会場	釧路養護学校				
13	◎	講座名	校内研修の充実			授業 - 研修目的	釧路教育研究センター研究専門委員会の研究についての説明を通して，今求められている学習指導について理解を深める。 また，各校の校内研修の取組や方向性を交流することを通して，釧路市全体の校内研修の充実を図る。
		期日	調整中	対象	小・中		
		協力	釧路教育研究センター 学習指導研究専門委員会				
		会場	釧路教育研究センター				
14		講座名	実技研修「音楽科教育」			授業 - 研修目的	音楽科における創造活動の基礎的な能力や豊かな情操を養うための指導力の向上を目指し，授業において活用できる技法等について学ぶ。
		期日	調整中	対象	幼保認・小・中・高		
		会場	調整中				
15		講座名	プログラミング教育			授業 ○ 研修目的	プログラミング的思考を育む授業の公開や，釧路教育研究センター教育学研究専門委員会の研究についての説明，プログラミング体験研修を通して，求められているプログラミング教育への理解を深める。
		期日	調整中	対象	小・中		
		協力	釧路教育研究センター 教育学研究専門委員会				
		会場	調整中				
16		講座名	性教育			授業 - 研修目的	釧路市の中学生の「性に関する意識」についての説明や協議，演習を通して，学校保健における実践力の向上を図る。
		期日	調整中	対象	幼保認・小・中・高		
		会場	調整中				
17		講座名	防災教育			授業 - 研修目的	防災に関する体験や説明を通して，子供たちに地震・津波等の自然災害の危険や日常の備えに関する知識を理解させる方法についての研修を深める。
		期日	調整中	対象	小・中・高		
		会場	調整中				
18	中止	講座名	公開研に行こう ～釧路市立城山小学校公開研究会～ 令和元・2年度釧路市教育委員会研究指定校			授業 ○ 研修目的	「多様な価値に向き合い，よりよい生き方を考え続ける子どもの育成～子どもの心を動かす『考え，議論する道徳』の授業づくりを通して～」をテーマに，授業公開や研究協議を通して研修を深める。
		期日	11月5日(木)	対象	幼保認・小・中・高		
		会場	釧路市立城山小学校				
19	中止	講座名	公開研に行こう ～釧路市立大楽毛小学校公開研究会～ 令和元・2年度釧路市教育委員会研究指定校			授業 ○ 研修目的	「自分の考えを持ち，発信できる子どもの育成～主体的・対話的で深い学びを取り入れた教科指導を通して～」をテーマに，授業公開や研究協議を通して研修を深める。
		期日	12月4日(金)	対象	幼保認・小・中・高		
		会場	釧路市立大楽毛小学校				

(4)

令和2年度 釧路教育研究センター 研修講座

NO. 3

◎印：特別重点講座です。市内各学校は1名以上の参加をお願いします。
 ○印：小学校の重点講座です。市内の小学校は1名以上の参加をお願いします。
 ●印：中学校の重点講座です。市内の中学校は1名以上の参加をお願いします。

20	中止	講座名	公開研に行こう ～釧路市立大楽毛中学校公開研究会～ 令和元・2年度釧路市教育委員会研究指定校			授業 ○	研修目的	「確かな学力の定着・向上を目指す授業のあり方～『学ぶ意欲』を高め、主体的・対話的で深い学びの視点に立った授業改善～」をテーマに、授業公開や研究協議を通して研修を深める。
		期日	11月6日(金)	対象	幼保認・小・中・高			
		会場	釧路市立大楽毛中学校					
21	中止	講座名	公開研に行こう ～釧路市立昭和小学校公開研究会～ 自主公開研究会			授業 ○	研修目的	今年度新たに設定する「研究主題（未定）」をテーマに、授業公開や研究協議を通して研修を深める。
		期日	11月13日(金)	対象	幼保認・小・中・高			
		会場	釧路市立昭和小学校					
22		講座名	公開研に行こう ～釧路市立阿寒湖小学校公開研究会～ 自主公開研究会			授業 ○	研修目的	中学校教員による小学校高学年の外国語科の授業公開や研究協議を通して、小中一貫教育についての研修を深める。
		期日	調整中	対象	幼保認・小・中・高			
		会場	釧路市立阿寒湖小学校					

令和2年度 釧路教育研究センター ミニ研修講座

1	講座名	プログラミング指導力向上研修			研修目的	各教科においてプログラミングを活用した授業を行う上で必要な実践力の向上を図る。
	期日	随時案内	対象	小・中		
	協力	釧路教育研究センター 教育工学研究専門委員会				
	会場	調整中				
2	講座名	英語力向上研修			研修目的	外国語活動・外国語科の授業において英語を指導するための英語運用能力の向上や実践力の向上を図る。
	期日	随時案内	対象	小・中		
	協力	釧路市教育委員会 ALT				
	会場	釧路教育研究センター				

令和2年度 釧路教育研究センター 教育講演会

		対 象	講師・講演内容	会 場
令和3年2月13日(土)	午後	幼稚園・保育園 小学校・中学校 高校・一般	未定	釧路市生涯学習センター 大ホール

研修講座につきましては、新型コロナウイルス感染症予防のため、今後の状況により、内容の一部変更、または延期、中止となる場合がありますので、ご了承ください。

(5) 視聴覚教育

(ア) 重点目標

- ① 視聴覚教育の振興とライブラリーの事業及び活動の普及発展に努める。
- ② ハード及びソフトの充実、整理・保管、活用を推進する。

(イ) 事業の概要

- ① 教材、ソフト、機器の貸し出し

(6) 教育情報の収集、整理、提供

(ア) 重点目標

- ① 教育に関する情報・資料を広く収集し、各学校、教育機関・団体等の要望に応じて適切な資料を提供する。
- ② 教育研究・研修に関する情報を収集し、その提供を通して教育研究の交流を図るとともに、調査・研究を円滑に推進する。

(イ) 事業の概要

- ① 図書教育資料
 - ・教育関係図書の保管、貸し出し
 - ・教育資料、研究紀要等の收受、整理・保管、提供
- ② 教育情報提供
 - ・所報「釧路教育」の発刊、配布
 - ・その他、随時の教育情報提供

(7) その他

(ア) 関係機関との連携

- ① 関係機関・団体との連携を密にし、研修の充実と活性化に努める。

(イ) 環境の整備

- ① 各学校及び教職員一人一人の研修意欲を高めるための事業を開催するとともに、親しみのもてる環境の整備に努める。